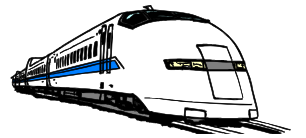


2011ヒロシマ子ども平和ツアー



8月5日(金)~7日(日)の3日間、子ども10名、学生スタッフ・事務局・運営委員 8名の計18名で被爆66年のヒロシマを訪れました!

【8月5日(1日目)】



《出発式》



【8月6日(2日目)AM】

『平和記念式典』に参加しました。

原爆ドームを見学、原爆慰霊碑に手を合わせ平和記念資料館を見学しました。

《原爆慰霊碑にて》



AM 8:15ヒロシマの空の下、黙祷を捧げました。



《しげるくんの「まっ黒なおべんとう」の劇と被爆の証言を聴きました》



原爆から66年経った「原爆の日」・・・8月6日、子どもツアーは『平和記念式典』に参加しました。

原爆の炸裂した午前8時15分・・・みんなで「黙祷」を捧げ平和を祈りました。

【8月6日(2日目)PM】

生協ひろしまのガイドさんをお願いして「ヒロシマの碑めぐり」をしました。「サダコと折り鶴」の碑では「ピースウェーブ」の参加者に折ってもらった千羽鶴を献納しました。



《「平和記念公園」にある碑をめぐり、ヒロシマを学びました。》

千羽鶴を献納しました。

夕方、平和記念公園に戻り「灯籠流し」を経験しました。平和への思いを書いた色紙を舟に乗せてみんなで流しました。平和・愛・絆、みんなの思いが流れます。元安川は平和の願いでいっぱい。



《「灯籠流し」～たくさんの人の「平和の願い」が元安川に流れます》

【8月7日(3日目)】

「はだしのゲン」に登場する本川小学校を見学しました。爆心地が一番近い小学校…大きな被害を受けました。校舎は外部を残して全焼、壊滅し校長ほか10人の教職員と1、2年生の子どもたち約400人のうち、先生1人、生徒1人のみが奇跡的に助かりました。



《展示品の多くは助かった教師が被爆地から集めたものだそうです…》



《本川小学校で平和の手紙を書きました》

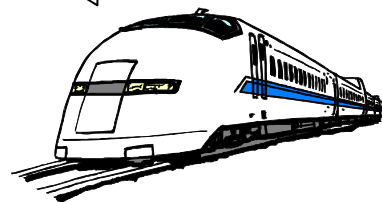


《「被爆の証言」を聞きました》



《みんな元気に帰ってきました！
経験した事をたくさんの人に伝えよう！》

広島から神奈川へ



「被爆の証言」
新井 俊一郎さんから証言をお聴きました。
中学1年生であった13歳の時、援農出動時の東広島から広島への移動途中に原爆投下・広島市に入ると…

「私たちはこのキノコ雲の形は見えていない…何故なら、この雲の真下に居たからなのです。」